

令和 2年度 施策評価シート（令和元年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち

施策 06 防犯対策の推進

主管課： 交通防災課

関係課： 経済課、学校教育課、生涯学習課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 市民が犯罪から守られ、被害に遭わないまちをつくります。
------------------------	--

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

人口千人当たりの刑法犯認知件数（年間）					（件）	交通防災課
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）	
11.40	7.67	5.71	5.71		5.71	
向上指針	下がると良い	（状況）基準値と比べると5.69件、昨年度と比べると1.96件減少しており、年々、犯罪が起きにくい街へと変化していると考えられます。 （原因）自治会や防犯連絡員等による継続的な防犯パトロール、防犯灯のLED化、防犯カメラの設置等による抑止力が要因と考えられます。				
対前年度	向上					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題とする					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
	決算	決算	決算	予算	見込
事業費合計	188,628	94,875	85,250	87,110	101,675
人件費	9,516	11,264	9,167	0	0
トータルコスト	198,144	106,139	94,417	87,110	101,675

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
01 防犯意識の向上	低下					0	0	0	0	0
02 地域で行う防犯活動の推進	低下	向上				6,906	13,705	13,071	15,429	24,489
03 まちの防犯機能の充実	向上	向上				176,091	75,597	65,928	63,520	69,025
04 消費者の安全・安心の確保	横ば	維持	向上			5,631	5,573	6,251	8,161	8,161

5 施策全体の取組状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

自治会や防犯連絡員による地域ぐるみの防犯パトロールの実施と学校、保護者、地域による通学での753運動により見守り活動を実施しました。 また、令和元年度には守谷駅周辺の監視カメラの更新作業を行い、カメラの適正管理を努め、犯罪の抑止に努めました。 今後も引き続き、LED防犯灯の設置や耐用年数を迎えたカメラの更新を計画的に進め、安全で安心なまちづくりを進めていきます。	推進状況	順調
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

防犯ボランティア等によるパトロールの継続、防犯指導員等の防犯講話や自宅の防犯点検を通じて、市民の防犯意識の向上を図り、犯罪の未然防止に努めます。 また、防犯カメラの計画的更新を実施し、引き続き、抑止効果を高めます。 さらに、架空請求や還付金詐欺など消費者トラブル防止のため、被害防止の情報提供や相談員の能力向上に取り組みます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

次年度の方向性

防犯ボランティア等によるパトロールの継続、防犯指導員等の防犯講話や自宅の防犯点検を通じて、市民の防犯意識の向上を図り、犯罪の未然防止に努めます。 また、防犯カメラの計画的更新を実施し、引き続き、抑止効果を高めます。 さらに、架空請求や還付金詐欺など消費者トラブル防止のため、被害防止の情報提供や相談員の能力向上に取り組みます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加